

2016年5月2日

上尾市教育委員会
教育長 池野 和己 様

上尾市教職員組合
執行委員長 桧作 久江

要 求 書

新年度にあたり、未来を担う子どもたちの健やかな成長を願う立場から、子どもを教え育む第一線に立つ教職員として、下記の通り要求します。誠意ある回答を求めるものです。

記

1. 小学校で実施していた30人程度学級を復活させること。また、当面、小学校3年生で35人学級を実施すること。
2. 個々の成長に見合った支援が行えるように「特別支援教育支援員」・「学級支援員」を増員すること。また、市費教職員の待遇を改善すること。
3. 当然公費負担とすべきものでも父母負担となっている実態を調査し、その改善のために、教育予算を増やすこと。
4. 早急にすべての特別教室（特に音楽室）にエアコンを設置すること。
5. 「上尾市学力テスト」は中止すること。
6. 委嘱研究が超過勤務の大きな要因となっており、委嘱年次計画を押しつけないこと。
7. 過重労働解消のための方策を示すこと。
8. 奉仕活動や駅伝、なわとび大会、ドッジボール大会等の時間外労働をなくすこと。
9. 指導要録を早期に電子化すること。
10. 上尾市教育委員会・南部事務所教育支援担当、学力向上推進担当学校訪問（指導課訪問）の際、教科領域などの指定や指導案の形式を押しつけないこと。